令和2年産地域特産野菜生産状況調査結果

── 地域特産野菜の収穫量は平成30年産に比べ1%増加 ─

【調査結果の概要】

1 地域特産野菜計

<u>作付面積は 12,300ha</u>で、平成 30 年産に比べ <u>100ha(1%)増加</u>した。 <u>収穫量は 23 万 7,200 t</u>で、平成 30 年産に比べ <u>1,400 t (1%)</u>増加した。

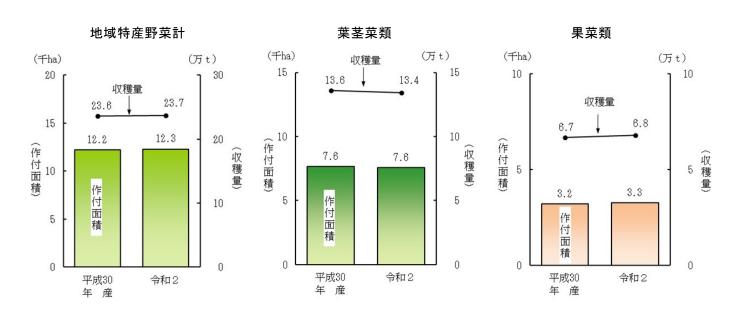
2 葉茎菜類

<u>作付面積は7,580ha</u>で、平成30年産に比べ<u>60ha(1%)減少</u>した。 <u>収穫量は13万4,400 t</u>で、平成30年産に比べ<u>1,500 t (1%)減少</u>した。

3 果菜類

<u>作付面積は3,250ha</u>で、平成30年産に比べ<u>60ha(2%)増加</u>した。 収穫量は6万7,800 t で、平成30年産に比べ1,100 t (2%)増加した。

図 地域特産野菜の作付面積及び収穫量(全国)



○ 地域特産野菜とは、各都道府県において生産される多様な野菜であり、食料自給率の算定に影響のある(収穫量がおおむね200 t 以上)野菜をいう。